

校長室の窓から

NO.1

平成23年4月18日

校長 小谷 豪 郎

入学式も終わり、3学年の生徒が揃って、いよいよ平成23年度がスタートしました。

この度、尼崎市教育委員会事務局から異動着任いたしました、校長の小谷豪郎と申します。着任したばかりで右も左も分からないままバタバタと半月が過ぎてしまいました。前任の高井校長先生が、毎月皆さま方へお便りを出していたとのことで、私も学校の様子や行事などをお伝えしながら、地域に開かれた学校をめざす武庫東中学校への一層のご理解ご協力をいただき、今後益々、学校、家庭、地域の連携を深めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

高井校長先生のようにまめにお便りが出せるかどうか心配ですが、タイトルにあるように窓から眺めて見たこと、思ったことなどをお伝えしたいと思っていますのでよろしくお願いたします。

転出された先生方！

高井 則彰先生（校長）	ご退職
難波 誠先生（社会）	ご退職
植村 礼子先生（英語）	ご退職
楠 寛子先生（養護）	ご退職
井谷 嘉彰先生（音楽）	常陽中学校へ
藪内 一実先生（美術）	塚口小学校へ
米原 和男先生（社会）	園田東中学校へ
竹田 匡良先生（理科）	日新中学校へ
幸谷 雅子さん（事務）	小田南中学校へ
戸田 弘子先生（SC）	立花中学校へ

高井校長先生は、ご退職後大阪の私学へお勤めになりますので、卒業生とまた関わりがあるかもしれません。難波先生も、ご退職後、市立尼崎高等学校において時間

着任された先生方！

小谷 豪郎先生（校長）	尼崎市教委
植村 礼子先生（英語）	再任用
楠 寛子先生（養護）	再任用
野口 孝子先生（音楽）	成良中学校
山村 孝史先生（保体）	西宮：甲陵中
山口 京子先生（英語）	小田北中学校
東川 真奈美先生（図書館司書）	小田北中
谷口 正弘先生（SC）	小園中学校

講師をされるそうです。植村先生と楠先生は、ご退職後もこの武庫東中学校へ再任用職員として勤務していただきます。

《入学式 式辞から抜粋》

さて、このような哀しいつらい出来事があっても春というのは希望の季節です。草木に新しい息吹を感じ、生きているものすべてに生気が溢れ、私たちに、生きる喜びを感じさせてくれます。

大きな希望に瞳を輝かせ、本日の入学式に臨まれた 226 名の皆さん、ご入学おめでとうございます。私たちは、皆さんの入学を心からお待ちしていました。今日から皆さんは、武庫東中学校の生徒です。何事にも明るく元気に、積極的に取り組む生徒になってください。

冒頭でもお話いたしました、今回の東日本大震災によって命を亡くされた方、自分は生き残ったけれど、親・兄弟を亡くし一人ぼっちになってしまった子ども、入学式はおろか、卒業式もまだ終えていない児童・生徒たちがたくさんいます。

自然の力の前には、人間の力が、なんとちっぽけなものかを見せつけられた思いがいたします。新入生の皆さんが生まれる前の、阪神大震災の時も同じような状況でした。しかし、ここでくじけてはいけません。人間の本当の強さはここからです。

命を亡くされた方々の分までも一生懸命に生き抜いていく、生き残った者がお互いを思いやり励まし合いたくましく生きていく、といった人と人の絆が、兵庫県を見事に復興させる力になったと私は思います。

ここで新入生の皆さんに中学校生活で身につけて欲しいことをお話しします。

一つ目は、「あいさつ」です。登校時に大きな声で「おはようございます」と元気な朝のあいさつで1日を始めましょう。人と人のつながり、まずはあいさつから始まります。これは学校だけではありません。中学生になると、家庭での会話が少なくなる、というようなことをよく聞きます。しかし、「おはよう」「いってきます」「ただいま」「おやすみなさい」「ありがとう」など、家庭内でもあいさつがあれば、そこから会話が始まります。

二つ目は、「人の命や、物を大切にする」ということです。「いのちを大切にしよう」「相手の立場に立って考えよう」と本校の校訓にもあるように、今回の大震災を通して生命の尊重と他者への思いやりの心と態度を身につけてください。

三つ目は、「お陰様」とか「ありがとう」といった感謝の気持ちです。今、君たちが普段から意識せずに、何気なくできていること、普通だと感じていること、当たり前と

思っていることを、この機会に見つめ直して見てください。人間は一人で生きているのではありません。友だち、家族、学校の先生、地域の色々な人との関わりがあり、多くの人たちに支えられていることに気づくでしょう。自分を支えてくれている多くの人たちへの感謝の心と態度を身につけてください。

さて、保護者の皆さま、今日は、お子様のご入学、誠におめでとうございます。標準服に身をつつみ先ほど入場してきたお子様達の姿をみられ、さぞかし頼もしく見えたことでしょう。

本日から、大切なお子様方を責任を持ってお預かりいたします。義務教育の仕上げとなる3年間、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」などバランスの取れた「生きる力」を培い、生涯にわたって自らの夢や志の実現に努力すること、生命の尊重、他者への思いやりなど「命の教育」を進めるとともに、法律やルールを遵守し適切に行動できる正しい判断力や規範意識を身につけられるよう、全教職員が一丸となって取り組んで参ります。

しかし、義務教育を終了し社会の形成者の一員として巣立っていく子どもたちを育てて行くには、学校教育だけでなく様々な助言や体験が必要になって参ります。各ご家庭や地域の方々、そして学校というこの三者が手を取り合って子どもたちを育てていくことが重要なポイントとなって参ります。今後も本校の教育に関しましてご理解とご協力・ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

それでは、新入生の皆さん、今日の日、この武庫東中学校での新たな出会いを大切にするとともに、中学校への入学に際して、新たな目標や希望を持って来られたことと思います。どうかそのフレッシュな意気込みを忘れることなく、充実した中学校生活を祈念し、私の入学式の式辞とします。

平成 23 年 4 月 11 日

尼崎市立武庫東中学校 校長 小谷豪郎

学 年	男 子	女 子	合 計
1 年	1 1 6	1 1 0	2 2 6
2 年	1 2 4	1 1 3	2 3 7
3 年	1 1 1	1 0 6	2 1 7
合 計	3 5 1	3 2 9	6 8 0